

2025 年 10 月 27 日

株式会社 千葉銀行

株式会社エンリード不動産向け「ちばぎんリーダーズローンNEXT」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社エンリード不動産(代表取締役 工藤 陣平、本社:東京都港区)に対して、「ちばぎんリーダーズローンNEXT (目標連動型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんリーダーズローンNEXT (目標連動型)」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社エンリード不動産は、東京都港区に本社を構え、区分所有マンションのリノベーション・再販事業者です。主にファミリータイプのマンションを取り扱い、緻密な市場調査を通じてエリアごとのニーズに対応した幅広いリノベーションプランを提供しています。その結果、多様な顧客ニーズに応えるサービスが好評となり、2019 年の創業以来、着実に業績を拡大しています。また、「人と街に活気を生み出す」というMissionのもと、付加価値の高い不動産の流通を通じて地域社会の発展に貢献しています。同社のリノベーション事業は資源エネルギー消費量や廃棄物排出量、空き家の抑制に貢献しており、環境負荷の軽減に寄与しています。

今回、自社の事業活動における売上高 1 億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸 出 先	株式会社 エンリード不動産	資 金 使 途	運転資金
契 約 締 結 月	2025 年 9 月	融 資 金 額	100 百万円
融 資 形 態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件の年度別目標について】

設定内容	2025 年度	2026 年度	2027 年度
売上高 1 億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円)	0.1899	0.1846	0.1793
(参考) 2024 年度比削減率※	▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%

※ 2024 年度(2024 年 4 月～2025 年 3 月)の売上高 1 億円当たりの二酸化炭素排出量実績 0.1951 (t-CO2/億円)

以 上